

とや市報

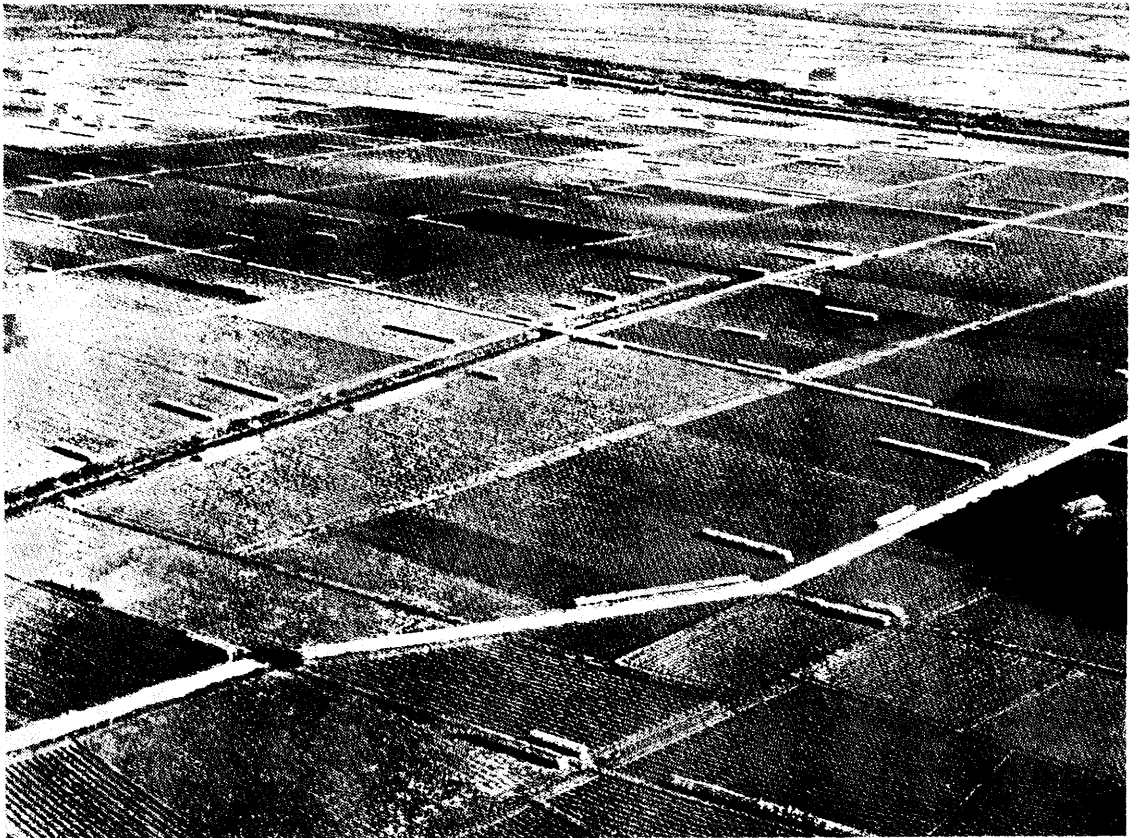
昭和40年2月1日発行 第118号 (毎月1日発行)

昭和36年12月21日 第3種郵便物認可

発行所 佐賀県鳥栖市本通町

鳥栖市役所 秘書広報係

(電話 鳥栖 3111番) 1部 5円



区画整理された田んぼ

市の土地改良区が昭和34年から行っている区画整理事業は、38年度で5カ年計画の事業を終え、39年度から新たな計画により着々事業を進めているが、近く終る39年度分をふくめて総事業費は1億4,500万余円で、総面積218ヘクタールの水田が新区画に生れかわった。写真は高田町付近の区画整理のあと

……主な記事……

12月定例市議会報告

布津原町分譲住宅の入居者募集

新しくできた防火水そうの位置

市民の動き (12月末現在)

人口…43,261人(男20,519女22,742)

世帯…9,213

2

上水道をつくる

1月27日・28日臨時市議会で上水道をつくることが決まった。計画給水人口4万3,000人で、40年度から着工、43年から一部給水開始の予定で総工費は3億9,200万円。

12月の定例市議会から

補正予算など35議案可決

一般予算 総額は6億9,895万余円に

12月定例市議会はさる12月16日から同月25日まで開かれ「特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正」など一般議案8、「一般会計補正予算」など予算関係議案27を議決したほか請願2件を受理した。

特別職などの報酬引上げ

市議会議員と一部非常勤特別職の報酬および市長・助役・収入役、教育長の給与が明上げられ次のとおりとなった。議員は12月1日から、その他は9月1日から適用された。

議長=月額4万円(2万7,000円)
副議長=月額3万5,000円(2万4,000円)
議員=3万1,000円(2万1,000円)

教育委員長=年額12万円(7万2,000円)、同職務代理者=年額8万4,000円(6万円)、教育委員=年額7万2,000円(4万8,000円)、農委会長=年額4万8,000円(3万6,000円)、同代理=年額3万6,000円(2万4,000円)、農業委員=年額3万円(1万8,000円)、選管委員長=年額4万8,000円(3万6,000円)、同委員=年額2万4,000円(1万8,000円)、固定資産評価審査委員会委員長=年額7,000円(6,000円)、同委員=年額6,000円(5,000円)、学識経験者の中から選任された監査委員=年額9万円(6万円)、議員の中から選任された監査委員=年額6万円(4万2,000円)、消防団長=年額1万2,000円(1万円)、副団長=年額8,000円(6,000円)、分団長=年額7,000円(5,000円)、副分団長=年額5,000円(4,500円)

市長…月額12万円、助役……月額9万7,000円、収入役…月額7万8,000円、教育長…月額7万円

なお、三役の給与、市議、特別職の報酬については、あらかじめ民間人による審議会で検討した結果を市議会に提案したもの。

市職員は8.8%引上げ

市役所職員の給与は国家公務員の給与改訂に伴い平均8.8%、2,145円引上げられ、9月1日から適用された。

工場用地の買収

森木町フランスベットの西側5万4,896平方メートルを工場用地として買収することになった。価格は、3,321万円。

補正予算 6,486 万余円

今回の一般会計補正予算は特定のものを除き、予算の仕上げを行なう方針で編成され、追加額は6,486万4,000円、補正後の予算総額は6億9,895万6,000円となった。追加額のうち2,300万円は、昨年引上げられた市三役、職員の給与、市議会議員の報酬など人件費の追加分。

歳出に見合う財源としては、まずそれぞれの補正に対応する特定財源を計上し、一般財源としては市税の自然増収分を引きあてている。

おもな歳出内訳

各種事業の助成金、補助金および生活保護費、児童福祉費等の基準改訂に伴う補正と県営事業の負担金を計上したがおもな内容は次のとおり。

前川改修・区画整理に追加

社会福祉費 遺族会11万8,000、母子連盟4万、手をつなぐ親の会、軍人恩給に各2万5,000円など合計28万円の補助。

生活保護費 医療扶助を245万円追加。

校舎改築とプール建設の請願

12月の定例市議会は2つの請願書を受理した。その1つは鳥栖小学校校舎の改善について同校校舎改築期成会(山津鹿太郎会長)からのもの、同小学校校舎の一部は明治38年の建設で、危険な部分がある上、昭和26年の補修で前より天井が低くなったため昼間蛍光灯をつけているところがある。このため同期成会は、校舎の全面改築を要望している。

もう1つは鳥栖中のプール建設の請願で同校PTA会長中原賢雄氏ほか59名の連名によるもの。昭和39年に教育課程が改訂され、水泳は正課となったが、今のところ鳥栖中にプールがないため、わざわざ鳥栖小学校まで出かけねばならず何かと不便をかかっている。

なお、市内6つの小学校には、昭和37年度までにそれぞれプールが設けられている。

清掃費 くみとり業者にたいする助成金を43万9,000円追加。

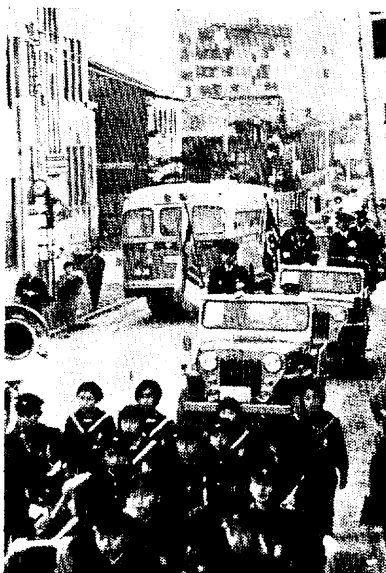
農業費 前川改修および区画整理事業の負担金254万、市土地改良区補助140万、県工事の沼川干拓負担金31万8,000、今泉町の暗渠排水事業へ補助金10万円、選果場へ15万、米作近代化の実践部落酒井東町ほか6部落へ7万7,000、果樹組合の設立補助3万、安楽寺町ほか1カ所の米作集団栽培モデル地区の補助5万。

水産業費 鳥栖市養ま(鱈)組合の補助20万。

商工費 経営改善普及事業へ10万、工業祭へ5万など27万5,000円の補助金を追加。

都市計画費 都市計画事業を行なっている県内の市町村で作っている佐賀県都市計画協会の会費が17万7,000円。

土木管理費 下野渡船場へ17万、筑後川ならびに支派川改修工事期成同盟会負担金10万3,000、古川排水ポンプ電力料負担金10万円、各種協会の負担金など合計50万3,000円を計上。



消防団の市中行進(本通り町で)

鳥栖北小で出初式

消防出初式は、1月10日鳥栖北小グラウンドで行なわれた。午前8時10分専売公社東側に消防署員23人と大島団長以下333人の団員(定員364人)および消防自動車10台、手引ポンプ2台可撤ポンプ22台が勢ぞろい。鳥栖・田代中学プラスバンドおよび両中バトンガールのリードで目抜き通りを行進して8時半会場に到着、分列行進、五色放水のあと開式した。表彰状の授与、田中消防長式辞、海口市長のあいさつ、来賓を代表して徳富県出納長、楠市議会議長のあいさつがあった。

最後に全員で火の用心を唱和

して11時に閉会した。この日表彰された人々は次のとおり。

▼退職消防団員の消防庁長官表彰＝豊増利雄(幸津町)、樋口忠明(今泉町)▼一協般力者の市長表彰＝明吉七蔵(今泉町)、橋本トシ(本通り町)▼団長表彰＝第2分団▼優良団員の団長表彰＝近藤登(今泉町)、坂本俊治(東町)、原康揮(曾根崎町)大石政見(水屋町)、松隈敏(田代新町)、磯野徳三(牛原町)、中島毅(下野町)、江崎誠一(下野町)▼退職報償金の授与者＝村山十一郎(河内町)、村山作次(河内町)、緒方一二(安楽寺町)、原竹次(藤木町)、長定喜(柚比町)

退職報償金については、昨年6月市条例で決まり、今回がはじめての授与。

小学校費 生活の苦しい家庭の学用品費補助30万7,000、同じく給食費補助64万3,000円。

中学校費 教科書、学用品費の補助が385万、修学旅行費補助に18万8,000、給食費補助13万4,000円など68万2,000円を計上。

社会教育費 市連合青年団の補助9万5,000円、婦人会5万円、九州地区民芸大会に出場した牛原の獅子舞いに8万円など合計22万5,000円の追加。

小規模土地改良事業に 80万9,000円を追加

小規模土地改良事業の下野湯水機同じく排水樋門、宿いぜき、牛原門扉、水屋区画整理などに合計80万9,000円を追加。また、前川改修および区画整理事業の負担金を254万1,000円。前川改修に伴い、将来の農道用地を確保するため買収費を214万2,000円を追加。

消防庁舎を新築

現在の消防署は、たいへん古い上にせまく出勤にくい場所にあるので新築されることとなった。場所は中央公民館前の市有地で、工事請負費として500万円を計上し、設計を県建築課に依頼している。

市道補修に200万余

本格的な寒さを迎え道路の損傷が多くなるので補修用の切込およびその他の材料費として70万、防じん舗装の材料購入のため131万2,000円を追加し万全を期している。

療養給付に1,183万円

特別会計のおもなものをあげると、国民健康保険会計で医療費の増加に伴い療養給付費を1183万1,000円追加、住宅会計に改良住宅の特殊基礎の国庫補助50万円。地方振興会計では一般会計への繰出金1,600万円などの補正を行なった。

所得税の確定 申告は早目に

昭和39年分申告所得税の確定申告がせまりました。2月16日から3月15日までに必ず申告と納税をすませてください。期限までにすまないと、扶養控除、生命保険料控除等が認められないばかりか、延滞税が徴収されます。

みなさんの便宜をはかるため、所得税、事業税、住民税との合同相談を行ないますので、混雑をさけるためなるべく税務署が指定した日時においでください。

鳥栖税務署

労金鳥栖出張所店開き

佐賀県労働組合金庫鳥栖出張所が2月1日開店。場所は本町1丁目、西鉄バス鳥栖中学校停留所前付近。

●鳥栖電報電話局長に中道弘二氏(51・前佐賀電気通信部次長)が1月25付で発令。前任の江口貞雄氏は九州電気通信局建築部調査役となられた。

国保、問題で決議文、中央へ

12月25日の市議会は、医療費の急増によって危機に面している国民健康保険事業の円滑な運営のために5項目の決議をし、総理大臣、厚生大臣中央社会保険医療協議会、衆参両院議長あてに要望書を提出した。決議内容は次のとおり。

① 医療費の緊急は正については中央社会保険医療協議会の答申を尊重するとともに、保険税へのはねかえりについては全額を国が財政措置をすること。② 事務費の国庫負担は実質10割とし、連合会の診療報酬支払事務費は全額国庫負担とすること。③ 医療費の国庫負担は5割とすること。④ 普通財政調整交付金は1割以上とすること。⑤ 国保事業の赤字解のため長期低利の融資制度を確立すること。



左 成 人 式 会 場



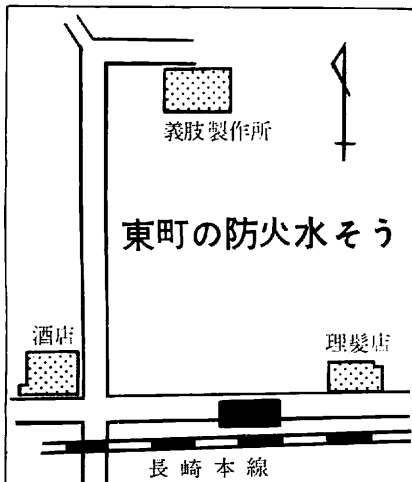
下 左 プラスバンドの祝賀演奏
希望者の血液検査

成人式は市教委主催で1月15日午前9時半から中央公民館で行なわれた。ことしの成人は男352人、女395人の合計747人で当日は588人が出席、会場には若さがいっぱいみなぎっていた。

全員による君が代斉唱で開会、海口市長、伊東副議長、豊増婦人連絡会長、宮原連合青年団長が、はなむけのことばを贈り、儀徳町の宮原実さんが答辞を述べた。また、市教委から全員に湯のみを贈った。

式のあとの記念の行事として海口市長の「現代青年の使命」と題した講演。さらに、鳥栖中プラスバンドおよび同管弦楽団、田代中・市職員合同プラスバンドの演奏、両中学校バトンガールの演技が祝典を盛りあげ。最後に地区ごとに記念撮影を行なった。

祝成人の10キロマラソン



恒例の祝成人10キロマラソンは1月15日午後1時から宿町神社前～立石町の折返しコースで行なわれた。

一般人11、高校生15、中学生6人の参加があり、結果は次のとおり。

- ①三原市郎(鳥栖工高) ②藤田国夫(口大) ③江崎芳美(オリエンタル) ④江口博(同)
- ⑤伊東正美(龍谷高) ⑥右近正(鳥栖工高) ⑦山津静男(同) ⑧久保山日出男(同) ⑨堤文夫(南福岡高)
- ⑩三原敏美(BS)

4カ所に防火水そう完成

東町3丁目に工事申込んだ40トン入り防火水そうは工事費49万円で1月14日完成した。このほか今年度建設の防火水そうとして原町下原、幡崎町、高田町字浜崎の3カ所に工事中のものは2月中にできあがる予定いずれも40トン入り。

また日住対策としてコンクリート化している儀徳町の側溝の一部42メートルおよび村田町の同じく43メートルにコンクリートのフタをして消防タンク車が通る道幅を確保する工事も1月中にそれぞれ完成した。

村田町で米の多収穫コンクール

村田町生産組合(大島喜



造組合長)は、かねて10アール当たり米4石以上の収量をあげるよう努力しているが、1月18日、39年産米多収穫コンクールを行ない次のとおり入賞を決めた。

- ▲優等—村田文男(4石2斗7升2合)、立石和造(同) ▲入賞—中島一(4石2斗4升8合)、西村繁(4石2斗2升4合)、古沢四郎(同) 中島久太郎(4石1斗4合)、古沢猛(同)、野口マツヨ(4石8升)、中島善造(4石3升)、宮地初生(4石8合)

国民健康保険運営委員を選任

国民健康保険運営協議会委員は1月1日から次の方々が決まった。任期は2年。

被保険者代表 山津鹿太郎(秋葉町区長)、松尾勝次(田代本町区長)、中島五十男(松原町区長)、渡辺計作(立石町区長)、池田武久(江島町区長)

医療代表 倉本敏、古賀良人、橋本正、門司貞男、高島直城、

公益代表 緒方浩四郎、寺崎八郎 重松愛三郎、横尾貞美、松隈安美

県分譲住宅の入居者募集

県住宅協会はことし7月布津原町に竣工予定の木造平家建分譲住宅40戸の入居者を募集します。申込みは県土木部建築課内の住宅協会または市役所財政課住宅係へ。申込み期間は2月26日から3月8日まで。

住宅の広さ

①1戸当たりの宅地=218~350平方メートル
②建坪=54平方メートル、56平方メートル、62平方メートル、64平方メートル、70平方メートル
③公庫融資金=73万円、④頭金=70万円~100万円

申 込 め る 人

①現に住宅に困窮している人で同居親族がある人
②独立の生計を営み、融資希望額10万円につき5,520円以上の月収があり返済能力のある人
③保証人2人以上があって頭金の用意のある人

申込用紙は2月10日から申込先へ

市内商店の照明コンクール

九州電力および鳥栖商工会議所の共催で鳥栖地区第2回照明コンクールが開かれ、12月11日審査の結果参加店舗24軒から次の入賞者が決まった。1月21日午後2時から商工会議所で表彰。

鳥栖市長賞=白羊(本通町)、商工会議所会頭賞=フジヤ洋装店、九電佐賀支店長賞=エルム洋装店、九電鳥栖営業所長賞=永文堂(本通町)、佐賀電気工事鳥栖営業所長賞=マツヤ洋品店(本通町)、先方電気工事協同組合長賞=宝屋洋服店(大正町)

とす市報、が1位に

第11回県市町村広報紙コンクール市の部でとす市報、が1位になった。審査されたのは昨年の11月号で、10月と12月号も参考にされた。とす市報が1位になったのはこれで連続8回目。

なお、町村の部1位の小城町公民館報とともに、1月末しめきりの全国広報紙コンクールに出品された。

麓・旭地区で 間接撮影

昨年9月下旬から10月下旬まで結核健康診断間接撮影をしましたが、受診率が悪かった麓と旭地区を2月中に別表の日程で定めますので、もれなく受けてください。

直接撮影も

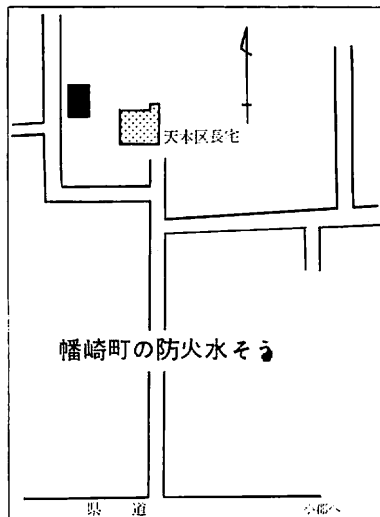
第2回目の直接撮影を次の日程で行ないます。時間はいずれも午前10時から11時まで。▼田代地区=2月19日(田代支所)

▼基里地区=2月20日(白鳩園)▼鳥栖地区=2月22日・24日(中央公民館)▼麓地区=2月25日(麓支所)▼旭地区=2月26日(儀徳公民館)

募 金

12月19日以降

歳末たすけあい篤志寄付(累計6万618円)7,116円=鳥栖小学校児



童会、820円藤木町樋口俊光、祐次兄弟、2,000円=鳥栖北小学校職員一同1,252円=鳥栖北小学校2年一同、512円=基里中学校3年3組一同、1万円=鳥栖地区婦人会、500円=曾根崎町有賀鯛三さん、1万円=西村タクシー従業員一同

共同募金法人募金(累計32万1,100円)1万5,000円=鳥栖市薬業組合、3,000円=西鉄鳥栖営業所

間 接 撮 影 の 日 程

月 日	曜	時 間	場 所	町 名
2月8日	月	10.00~12.00	立石記念碑横	立石町
"	"	13.30~15.00	平田公民館	平田町、一本杉住宅、山都町
10	水	10.00~12.00	牛原 "	牛原町
"	"	13.30~15.00	西法寺	蔵上町、養父町
11	木	10.00~12.00	宿町公民館	宿町、布津原町
"	"	13.30~15.00	麓支所	山浦町、原古賀町、原古賀住宅、刑務所
12	金	10.00~12.00	於保里公民館	三島町(於保里)
"	"	13.30~15.00	田出島 "	三島町(田出島、不動島)
15	月	10.00~12.00	儀徳町 "	儀徳町、儀徳住宅
"	"	13.30~15.00	幸津町 "	幸津町
17	水	10.00~12.00	旭支所	村田町、村田住宅、村田松原
"	"	13.30~15.00	江島公民館	江島町
18	木	10.00~12.00	下野保育園	下野町



岩右園で楽しい授業を受ける基里小のよいこたち

基里小に岩石園できる

基里小学校(高尾義実校長、児童数698名)では昨年夏から同校校庭の隅に岩石園をつくりはじめている。

同校がこれを思いついたのは学力テストで一般に地質、天文が悪く、教材用の小さな標本では、自然な岩石の状態を教えこむのがむづかかったため、夏休みを利用してPTAの協力で県内各地をはじめ福岡県宇美町から火成岩、堆積岩、変成岩など大小20種の岩石を集めた。

約33平方メートルの園内には沼や小川などもつくられており、できるだけ自然な環境の中で楽しみながら教材に役立たせようというもの。同校理科担当の川原義己先生は「今後も遠足などの機会を利用して石をあつめ内容を充実したい。岩石園ができてから子どもたちも日常、まわりの石を観察する態度が深くなった」と喜んでいる。(写真は同校提供)

ハッスルする庭球百歳会

1月17日鳥栖市に軟式庭球グループ百歳会が発足した。オリンピックの成功をきっかけに市内の愛好者が庭球の普及と親ほくをはかろうというもの。この会には45才以上人でないと入会できず、前後衛の年齢が合わせて100才以上になるよう組むこ

とになっている。

17日は鳥栖高校コートでさそく練習がはじめられた。発起人の古賀三男さん(58才商業)や草野勲さん(59才市議、体育指導員)らは一汗流

したところで「もう息切れがする。やはり日ごろの不摂生のせいだな」などと話していたが、さすが若いときからラケットを握ってきただけにまだまだ若い。

斉藤久吾さん(59才三井生命鳥栖



練習にはげむ百歳会の人たち

支局長)は「わたしは、長く打てば打つほど調子がいいですよ」とおおいにハッスル。この調子でみんないつまでも若く明るいおとしより(シツレイ)になられたら実にすばらしい。

発起人は古賀さん、草野さんのほか築山実さん(51、鳥栖高校教諭)前川泰実さん(44、商業)、高尾義実さん(53、基里小校長)。

連絡先は本通町の井上スポーツ(電話 2813、3709)。

物価が上がればひろう宴がにぎあう

このところ結婚が大はやりの市役所では、たび重なる出費と最近の物価高にネをあげ、ひろう宴を会費制にすることにした。

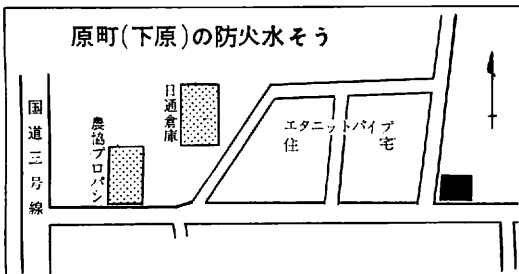
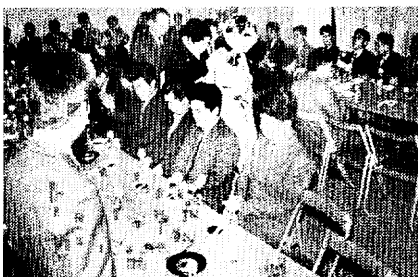
1月20日、税務課勤務で職員組合青年部長の原幸且さん(27)が結婚式をあげることになったが、青年部では、これを機会にひろう宴1人300円の会費制にしようと庁内職員に協力を呼びかけたところ、50人余りが中央公民館でのひろう宴に出席した。

酒が1人1合、料理は鉢盛り、それに、ささやかな記念品という質素さだったが、たまたま青年部でつくったばかりのプラスバンドも特別出演して、迷演奏で万場のかっさいを受け、肩のこらない楽しいひろう宴は大好評だった。

アマリリスの球根を分譲

市実験農場では希望者にアマリリスの球根を1球50円~100円程度で分譲します。このアマリリスはオランダ種で在来種より大型、色は赤系統と白の2種、お申込みはなるべくグループ単位を希望します。

プラスバンドのマーチに迎えられて入場する花嫁(写真は古野町緒方勝一さん)



テレビ、家庭電化製品
修理

倉成音響サービス
(ステレオの相談に応じます)

京町銀映横 TEL 3812



市母子連盟(岡すぎゑ会長)は1月7日市内の今春中学卒業予定者で父親のいないこども115人を三社参り

に招待した。特にこの日は、大島県議、吉川助役など有志12人に「1日おとうさん」として同行してもらい、日ごろふれることのできないおとうさんの味を味合ってもらった。

当日参加した中学生は61人、各中学校校長も同行した。写真は太宰府で昼食をとる中学生たち

昭和39年中に個人からももらった土地、家屋、山林、金銭、株式等の財産の合計額が40万円をこえるときは贈与税がかかりますから申告をしてください。

39年中にもらった

こんなときには贈与税がかかる

…申告と納期は2月28日まで…

財産が40万円以下であっても20万円をこえていて、しかも同じ人から37年または38年中に20万円をこえる財産をもらっているときは、やはり2年分、3年分を合算した額に贈与税がかかります。

もらった財産でなくても、たとえば、時価よりいちじるしく安い価格で財産を譲り受けたとき、生命保険料の負担者以外の人が生命保険金を受取ったとき、親族間の貸借で、借金を棒引きしたり、肩代わりしてもらった場合もかかる場合があります。もらった財産でも次のような場合は贈与税はかかりません。

- (1)法人から財産をもらったとき。
- (2)扶養義務者から生活費や教育費

としてもらった財産で、その額が通常必要と認められるとき。

(3)社会福祉、その他公益を目的とする事業を行なう人がもらった

財産で、公益の増進に使う

ことが明らかなき。

申告と納税は期限内にすませてください。税金が3万円以上で、一度に納付することが困難な場合には、2

月末日までに延納の手続きをすれば5年以内に納めることができます。

鳥栖税務署資産税係

×

桂城栄次氏収入役を任期満了

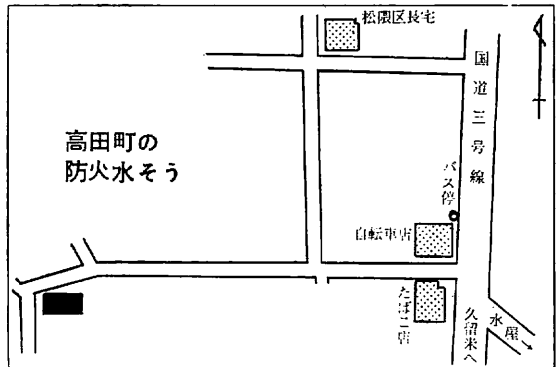
39年12月21日、2期8年間にわたる収入役を退職された。氏は藤津、鹿島、唐津、伊万里、鳥栖の各警察署長を経て昭和31年12月以来、鳥栖市の初代収入役を勤められた。住所は大正町752の3番地。

後任は、当分の間真谷会計課長が代行する。

深堀栄一氏(市役所建設課長)

心筋硬塞により39年12月28日なくなられた。59才。氏は神埼郡千代田村の出身で、伊万里、鳥栖、鹿島の各土木事務所長を歴任のあと、昭和35年10月から、市役所の建設課長をつとめられた。

後任は石丸都市計画課長が兼任。◎前任の桂城収入役の退職により欠員となっていた固定資産評価員に税務課長の楠田猛氏(46)が任命された。



とりせんのチケット

お買物上手の奥さまはとりせんのチケットをうまく御利用になります

買う身になって御相談相手になるとりせんの店

協同組合 鳥栖専門店会 鳥栖市東町 TEL 2428番

有名商品を月賦で



あなたの信用が分割払いの特典に充ちます

ラジオ・テレビの 雑音をなくそう

2月いっぱい九州いっせいに「テレビ・ラジオの雑音一掃運動」が実施されています。テレビやラジオを妨害するおもな原因は、蛍光灯、電気ドリル、電気バリカン、ドライヤー、ミキサー、歯科エンジン、ネオンサイン、自動車、テレビ受信機などの機器と送配線のガイシ不良などです。

雑音を防止するには、雑音が出る機器に雑音防止器を取りつけることによって簡単に防止できます。値段は蛍光灯用が150円、テレビの電源用が980円ぐらいです。

お困りの方は遠慮なく下記へお申し出ください。

鳥栖市商工課、鳥栖商工会議所、九州電力鳥栖営業所、電気器具店、電気工事店

定時制生徒募集

佐賀県立鳥栖高等学校定時制(夜間)で入学志願者を募集しています。

1. 願書 出身中学校か鳥栖高校へ
2. 出願期間 2月15日から2月17日まで(午前9時~午後3時)
3. 入学力検査 3月11日・12日
4. 募集人員 普通科 55名
商業科 55名

<社会福祉事業費へ>

7,000円…京町平川弘美さんから父伸次郎さんの香典返し 2万円…曾根崎町山内満さんから妻ミチエさんの香典返し 5,000円…松原町力丸正登さんから公志さんの香典返し 2万5,000円…鎗田町深堀幸枝さんから夫栄一さんの香典返し 1万円…原町石原繁雄さんから石原繁美さんの香典返し 2万円…村田町寺崎忠さんから父八太郎さんの香典返し 1万円…京町鷺崎俊弘さんから母シ



マさんの香典返し 1万円…今泉町中島治男さんから母マサヨさんの香典返し 1万円…安楽寺町有馬忠さんから父政市さんの香典返し 1万円…本町岩谷正行さんから父辰蔵さんの香典返し 3,000円…基里中学校野球部から 1,000円…蔵上町成人者一同(代表楠信毅さん)から

<育英資金へ>

1,000円…本通町橋本トシさんから 5,000円…京町吉松幸敏さんから父敏太郎さんの香典返し 1万円…桜町半田利夫さんから基里小学校へ <その他>

1万円…京町斉藤実さんから父梅太郎さんの香典返しとして鳥栖北小屋体建設費へ 7,000円…田代本町北原一午さんから長女田鶴枝さんの香典返しとして田代保育園へ 雑巾54枚…桜町老人クラブ(代表吉山トキ

俳句

麻六(神比町)

農作と老夫玄ひつつ落し水
陽雲消え葉山の夕焼けし
七五三家紋の晴着親心
放水の高き鏡よか出初式

さん)から基里小学校へ 教材用庭園岩石ならびに芝…(5万円)酒井東町西山榮青さんから基里小学校へ

スクラップ

プラスアルファ…よく男らしさ、女らしさといいますが、女らしさというのは仕事の面で考えた場合、自分の仕事プラスアルファという点が重要なんじゃないですか。会社では各自の仕事さえ確実にやっていれば問題ない訳です。しかしそこでちょっとしたプラスアルファつまり、食事の時にはお茶を、たばこを出すや灰皿をいうような態度ですね。(小野寺克明) 三つのポイント…見る、カギをかける、隣り近所で協力し合う、この三つがドロボウを退治する最大のコツ。私だけが知っている…たった一本の髪の毛でも犯人をさがし出す大きな手がかり。犯罪現場はそのまま、届け出は早く。この町の勇者…暴力を恐れ、暴力を許さず、暴力の一掃に協力を惜しまないこの町の勇者…それは私です。夢の超特急へご招待…スピードを好み、無免許飲酒運転をしよとする者に無料でご招待。行き先はむろん天国/「鳥栖防犯」72号より



三 國 荘

皆様の集会所

鳥栖市松原町 TEL 2430

印刷 合名会社 林 洋 文 堂
久留米市荘島町 電話②2979・③8859